

方向性①赤井川村に住み続けられるための重要なライフラインとしての公共交通網の構築

【施策イメージ】実証運行結果や住民意見をもとにした公共交通の確保

施策①赤井川村・余市町間を繋ぐ公共交通の継続した確保・見直し

- ⇒令和4年4月から自家用有償運送（交通空白地有償運送）による運行体制を目指す
- ⇒住民意見、利用者動向をもとにした見直しの継続
- ⇒朝の通学時間帯の利用を確実に確保するとともに、日中時間帯の利用者数増加に向けた時間帯の設定や運行内容についても継続して検討
- ⇒バス乗務員人材確保に関する関係機関、団体との連携

【施策イメージ】村内交通資源を活用した市街地内移動の利便性向上

施策②村内交通資源を活用したラストマイル交通の検討・導入

- ⇒池田地区や曲川地区など幹線道路から離れている地域への適用を想定
- ⇒余市町までのアクセス確立後、導入時期も含めた実施方法を検討
- ⇒社会福祉協議会を通じて、地域の支え合い活動との連携も重要

【施策イメージ】JRや高速バス、その他路線バスとの接続を確保

施策③地域間幹線系統の維持に向けた余市駅における接続の確保

- ⇒小樽市や札幌市、倶知安町への重要なアクセス手段である地域間幹線系統の維持に向け、接続を確保し、赤井川村民の利用者数の維持及び増加を図る

【施策イメージ】福祉移動支援策の維持と充実

施策④福祉移動支援策の充実

- ⇒既に実施している福祉移動支援策の維持（ソフト面）
- ⇒福祉移動支援事業者（社会福祉協議会等）と情報提供・連携等の支援
- ⇒指定管理者が中心となって実施主体となり運用
- ⇒関係機関と連携し、新たな体制づくりを行う

方向性② 村民が主体的に公共交通に参画・協働できる機会の創出

【施策イメージ】余市町からの小樽市、札幌市への乗り継ぎ手段・時間等を整理したバスマップ

施策⑤生活圏を踏まえた公共交通情報の提供

- ⇒施策①で運行する公共交通（むらバス）の運行時間と連動した乗り継ぎ情報の提供

【施策イメージ】赤井川村・余市町間の往復を例に目的に応じたガイドツアーの実施

施策⑥公共交通に参画するための利用ガイドツアーの実施

- ⇒高齢者や子育て世代などを対象
- ⇒買い物や通院など日常的にバス利用で代替できる可能性のある利用目的ごとに実施
- ⇒乗車方法や滞在時間中の過ごし方などをレクチャー

【施策イメージ】公共交通への抵抗感緩和に資する乗りやすさの追求

施策⑦馴染みやすく利用しやすいバス利用環境の創出

- ⇒バス乗降時の不安の軽減による乗りやすさの創出
- ⇒手すりやステップ付きの車両の導入
- ⇒交通量が多い箇所などにおけるバス停留所位置の変更
- ⇒運転免許返納者や高齢ドライバーに対するバス利用促進を検討
- ⇒SNSなど活用したバス運行情報の発信方法の検討
- ⇒バス利用促進PRの展開

【施策イメージ】継続的に利用者の意見を聴取

施策⑧協働で創り上げる公共交通の運行に向けた意見交換会の実施

⇒過年度同様、村内3地区での実施を想定

⇒既存の集まりに訪問するなど、幅広く意見を聴取する機会の創出についても検討

【施策イメージ】定期券など現金以外の支払い方法の検討

施策⑨運賃支払い方法の簡便化・高度化

⇒毎日の利用が想定される高校通学者、通勤者が利用できる定期券の導入を検討

⇒紙媒体による簡便化だけでなく、既存のICカードなどを活用した支払い方法の高度化についても検討

【施策イメージ】バスを身近な交通手段として捉えるための機会を創出

施策⑩バスとふれあう機会の創出

⇒未就学児や小学生を対象にバス展示会などを開催し、バスが身近な交通手段であることの意識を醸成

⇒施策⑥との連動についても検討

⇒学校教育活動におけるバス利用機会の創出

【施策イメージ】村内交通資源などを活用した拡充を検討

施策⑪観光客の村内周遊手段及び来訪手段の拡充

⇒赤井川村や余市町の交通結節点において、既存交通資源などを活用した移動先での交通手段の確保を検討

⇒むらバスとの連動性として、村内スタンプラリーなど、村内を周遊観光の促進に向けた取組、PRについても検討

⇒既存交通資源や既存の取組などを活用し、札幌市・小樽市からの交通アクセスの利便性向上の検討や村内リゾートエリアと北後志地域観光利用促進の検討

※活用する交通資源・取組については、協議会での合意形成を行った上で活用を検討

方向性③ 持続的な公共交通の確保・維持に向けた体制の強化

【施策イメージ】PDCAサイクルによる推進施策の実施・評価

施策⑫：赤井川村地域公共交通活性化協議会の機能強化

⇒年2回の赤井川村地域公共交通活性化協議会の開催により、下記の表に基づき目標値等の評価を実施

目標値案	数値・評価イメージ
むらバスの利用者数（人/年度）	増加：現況値（R2年度）と目標値（R8年度）
むらバスの収支率（%/年度）	増加：参考値（R2年度実施時）と目標値（R8年度）
生活移動のための支援事業費用（円/年度）	増加：参考値（R2年度実施時）と目標値（R8年度）
意識醸成の場や機会の創出回数（回/年度）	増加：現況値（R2年度）と目標値（R8年度）
免許返納者数（人/年度）	増加：現況値（R2年度）と目標値（R8年度）
広報での周知回数（回/年度）	増加：現況値（R2年度）と目標値（R8年度）
通学時間帯における村外交通との接続状況	接続状況の確認
ニーズ把握の状況	継続したニーズの拾いこみ
地域公共交通従事者の確保（人/年度）	維持 or 増加：現況値（R2年度）と目標値（R8年度）